資料−2

モデル構造物の種類

No.	工種	種別	体験学習内容
1	橋梁下部工	橋台工	・材料分離、・型枠変形（不適切施工）、・配筋状況、・耐震補強工法（施工段階）
		橋脚工	
2	函渠工	函渠工	・配筋状況、・型枠設置状況（施工段階）、・かぶり不足、・打継処理、・ひび割れ、・加水、・配筋エラー（不適切施工）
3	擁壁工	L型擁壁	・配筋状況、・型枠設置状況（施工段階）、・かぶり不足、・打継処理、・配筋エラー（不適切施工）
4	杭工	PHC杭	・PHC、鋼管、場所打（施工状況）
		鋼管杭	
		場所打杭	
5	法面工	現場打法枠	・各種法面保護工を再現（施工段階及び完成）
		プレキャスト法枠	
		コンクリート吹付	
		植生ネット	
6	護岸工	多自然型覆土護岸	・各種護岸工を再現（施工段階及び完成）
		多自然型連接護岸	
		大型張護岸	
		植生張護岸	
7	舗装工	アスファルト舗装	・各種舗装を再現（施工段階及び完成）
		コンクリート舗装	
		排水性舗装	
8	補強土壁工	ジオテキスタイル	・各種補強土壁を再現（構成材料の説明）
		テールアルメ	
9	排水構造物工	管渠	・各種管渠工を再現（完成）
10	情報ボックス工	情報管路	・情報ボックスを再現（構成部材の説明）
		ハンドホール	
11	防護柵工	ガードレール	・各種防護柵を再現（適用種別の説明）
		ガードケーブル	
		ガードパイプ	
		剛性防護柵	
12	盛土工	購入土盛土	「法面工」及び「補強土壁工」
13	仮設工	仮締切	・鋼矢板締切りを再現（構成部材の説明）